

# 全国都道府県対抗駅伝に 本校3年生生徒が 愛知県代表として 出場しました。

## 都道府県対抗男子駅伝

# 県代表猛追22位

広島市の平和記念公園前を発着点に、19日開かれた第30回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会（7区間、48キロ）で、県代表は2時間21分1秒で22位になった。目標にしていた8位入賞には届かなかったが、エース不在の窮地にチーム一丸で走り切った。

チームの絶対的エース、近藤幸太郎選手（23）＝SGホールディングス＝が体調不良のため欠場。1区は39位と出遅れたが、その後は順調にたすきをつなぎ猛追。初出場の2区藤田翔蒼選手

（15）＝豊川西部中＝が区間3位の好タイムで8人抜き。さらに4区の水野颯也選手（18）＝津島東高＝が9

人抜きの好走を見せた。近藤選手の代役でアンカーを務めた小林亮太選手（22）＝東洋大＝が22位でフィニッシュした。

服部光幸監督（57）は「高校生区間の底上げが今後の課題。大砲不在の中でよく追い上げてくれた」と話した。

県代表選手のタイムと区間順位

区間	選手	タイム	区間順位
1区(7キロ)	内山椋太	21分00秒	39位
2区(3キロ)	藤田翔蒼	8分37秒	3位
3区(8.5キロ)	竹内大地	24分16秒	25位
4区(5キロ)	水野颯也	14分40秒	14位
5区(8.5キロ)	小林晴琉	25分28秒	25位
6区(3キロ)	石沢聖成	8分58秒	16位
7区(13キロ)	小林亮太	38分02秒	21位



③4区の水野選手をからたすきを受ける5区小林晴琉選手＝広島県廿日市市で  
④22位でゴールするアンカー小林亮太選手＝広島市内で

\*この記事は中日新聞社の許諾を得て掲載しています。

1月19日（日）に開催された全国都道府県対抗駅伝で本校3年生生徒が、愛知県代表として4区（高校生区間）に出場しました。9人抜き、区間14位の好記録で、愛知県チームの順位を大きく押し上げました。